

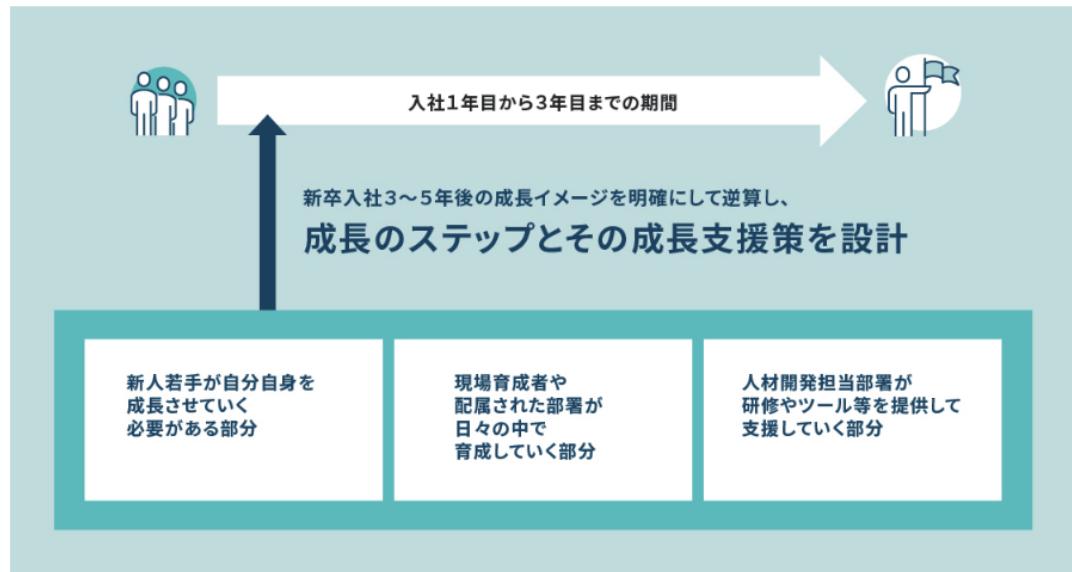
SOLUTIONS

商品サービス

新人若手の育成

社会環境の変化によって、新人若手の価値観や考え方は、大きく変化していくため、企業は、その変化に合わせて、新人若手に対する育成プロセスや育成手法を、継続的にブラッシュアップしていく必要があります。しかし、その変化に対応できず、昔ながらの価値観や考え方や手法で、新人若手の育成を続けている企業や管理職も少なくありません。新人若手の育成定着において、特に重要なのは、入社1年目から3年目までの期間です。その期間に、新人若手が、何を学び、何を体験したかによって、その後の成長や定着が大きく変わってきます。

新人若手育成における、私たちのソリューションの特長の一つは、企業や新人若手が求めている「新卒入社3～5年後の成長イメージ」を明確にし、そこから逆算して、入社1～3年目の成長のステップとその成長支援策を設計することです。会社ごとに、その成長のステップを適切に進んでいる新人若手と、そうでない新人若手の違いを、詳細なヒアリングやアンケートを用いて調査し、その成長の成否をわかる要因を明確にしていきます。その上で、必要な支援策を、新人若手が自分自身を成長させていく必要がある部分、現場育成者や配属された部署が日々の中で育成していく部分、そして、人材開発担当部署が研修やツール等を提供して支援していく部分の3つに切り分け、それぞれに、どのような施策が必要かを明確にし、その実施を支援していきます。



実現したい変化



育成者 & 企業 Before

育成者 & 企業 After



現場育成者の育成内容や育成方法に、大きな差があり、それが新人若手の成長差につながっている



管理職がプレイヤー化し、業務に忙殺されていて、新人若手の育成に時間をかけることができていない



計画的な育成がされておらず、単なる体験の積み重ねで育成しようとしているため、非効率な育成になっている



育成者と新人の間に、気軽に相談できる人間関係や信頼関係が構築できていない



現場育成者が、今どきの新人若手を育成する上で のポイントを理解した上で、育成している



入社3~5年後の成長イメージから逆算した育成計画が作成され、その進捗を関係者で確認している



現場育成者が、新人若手の信頼を得ることができていて、退職者やメンタルダウン者が減っている

このテーマに関する商品サービス

研修&ワークショップ

- 今どきの新人若手育成を学ぶ、継続実践型の現場育成者研修
- 今後のキャリア形成支援のための、入社2~3年目フォローアップ研修
- 成長の軌道修正のための、入社3~6ヶ月後フォローアップ研修

支援コンサルティング

- ヒアリング調査による、自社の新人若手の成長定着に関する阻害要因&促進要因の具体化
- 各職種&各部署ごとの入社1~5年目までの成長ステップの設計支援
- 新人若手の成長を加速させる、企業全体としての入社1~3年目までの育成の体系化
(新人若手、育成者、人材開発部署)

※上記以外にも御社の課題に合わせた内容にカスタマイズしてご提供することも可能です。詳細はお問合せください。

関連事例

若手育成の体系化

体系的な育成による新人若手の成長&定着の強化

「入社3年以下の新人若手の退職者が増えてきた」「優秀な若手ほど退職してしまう」という悩みを抱えていた会社。その後、若手の退職率を5分の1に減少させ、若手の成長速度も加速させることに成功。どのような仕組みで、それを実現したのか?

[現場育成担当者の育成](#) [OJTの体系化](#) [新人若手育成の体系化](#) [新入社員研修](#) [1~3年目フォローアップ研修](#)

[READ MORE](#)

TOP

ABOUT

STORIES

SOLUTIONS

EVENTS

Why PMV?

管理職の底上げ

マネジメントの強化

開催予定のセミナー一覧

私たちの6つの信条

部署&組織の変革

変革&戦略の推進

過去の開催セミナー一覧

私たちが実現したいこと

人事の診断&強化

人材開発&人事の強化

実現を阻害している要因

実践スキルの鍛成

パフォーマンス・スキルの強化

私たちを取り組んでいること

若手育成の体系化

新人若手の育成

取引実績

執筆&講演実績

会社概要



CHANGESHIP

より良くしたい想いと、変えるための行動

